

笠間のユニークな取り組み～笠間市まちづくり教室の試み～

文・渡会清治（笠間市まちづくり教室 アドバイザー／アールトゥ計画事務所代表）



笠間市には、「笠間市まちづくり教室」という、かなりユニークで全国に誇るべき活動を行っている組織があります。まちづくりという言葉は今でこそ、あちこちで使われるようになっていますが、一般的に使われるようになったのは1990年代の半ば頃からです。笠間市のまちづくり教室は1997年にスタートし、既に11年の活動を積み上げてきていますから、全国的にも有数の活動履歴を持っています。こうした活動が評価され、2006年には、わが国随一のまちづくり専門家集団である日本都市計画家協会のまちづくり奨励賞を受賞しています。まちづくりの対象の多くは、従来、公共の業務・事業として行われてきました。しかし、多くの都市では財

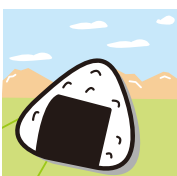
政上の問題もあって切り詰められたり民間委託されるものが出てきています。こうしたことの中に、民間企業では採算が取れないもので、しかし地域にとって・住民にとって重要なもの、そんなものがたくさんあります。まちづくりとは、こうしたことの一つ一つを、住民・市民と行政が工夫し、協働してなんとかしていくプロセスであり産物なのです。笠間市まちづくり教室は、こうしたまちづくりの実践の場でもあり、市民の交流の場でもあります。これから団塊世代のリタイアなどもあり、より多くの人々が住んでいる場所、地域にいる時間が増えてくるようになるでしょう。そうした人々が気軽に、かつ継続的にまちづくり活動に参加できるような仕組み、受け皿としてもまちづくり教室はとても貴重だと思います。

この活動の一番の特質は基本的にオープンなところにあると思います。笠間のまちに興味のある人であれば、市民はもちろんですが市外の人や学生も含めてだれでも参加できます。言葉にすれば「福祉、教育、環境、観光、地域振興、景観、街並み等」がテーマですが、肩肘張らずに、身の回りのこと、普段の生活の中で思っていることを、身の丈にあった形

で長期にわたって活動を継続しています。そして、茨城大学齊藤ゼミの卒論発表会など、学生とのコラボレーションも行われています。私は初期の頃から参加してきましたが、実に多くの人々が楽しそうに、生き生きと、そして笠間のことを真剣に考えて活動を行っていることに感心しています。コアメンバーのご苦労と行政のサポートもあって、10余年にわたる活動の継続は笠間市の大きな財産になっています。サステナブル（持続可能）であることはまちづくりの原点ですから。

東京イベント 笠間春まつり 麻布十番商店街隣接公園で開催！

東京の港区麻布十番商店街に隣接する公園で、ファン倶楽部の皆様への感謝と、春の笠間PRを兼ねて、物産展を行います。内容は田舎料理の無料配布や笠間焼・農産物等の販売など。



時／3月24日(土) 11:00～19:00
3月25日(日) 11:00～18:00
場／港区一の橋親水公園及びバティオ十番
問／社団法人 笠間観光協会（下記に問合せ先等あり）
※3月26日(月)～4月1日(日)もバティオ十番にて笠間焼等の物産販売を行います。

笠間ファン倶楽部 会員募集中

とにかく、笠間と関わりを持ちたい人を募集致します。笠間市民の方も加入できます。

笠間ファン倶楽部は、笠間の隠れた情報を発信し、交流人(外の目)が多くの笠間人(内の目)とふれあえる場をつくる新しい仕組みです。笠間人も交流人も、互いに心の豊かさを感じられるような場にしていきたいと思っています。なお、会費は無料ですので、是非皆さんお申し込み下さい。

- 1 笠間を好きな人。
- 2 笠間を応援したい人。
- 3 笠間をふるさどにしたい人。
- 4 笠間人(かさまひと)と交流したい人。
- 5 笠間の歴史、人、自然を知りたい人。

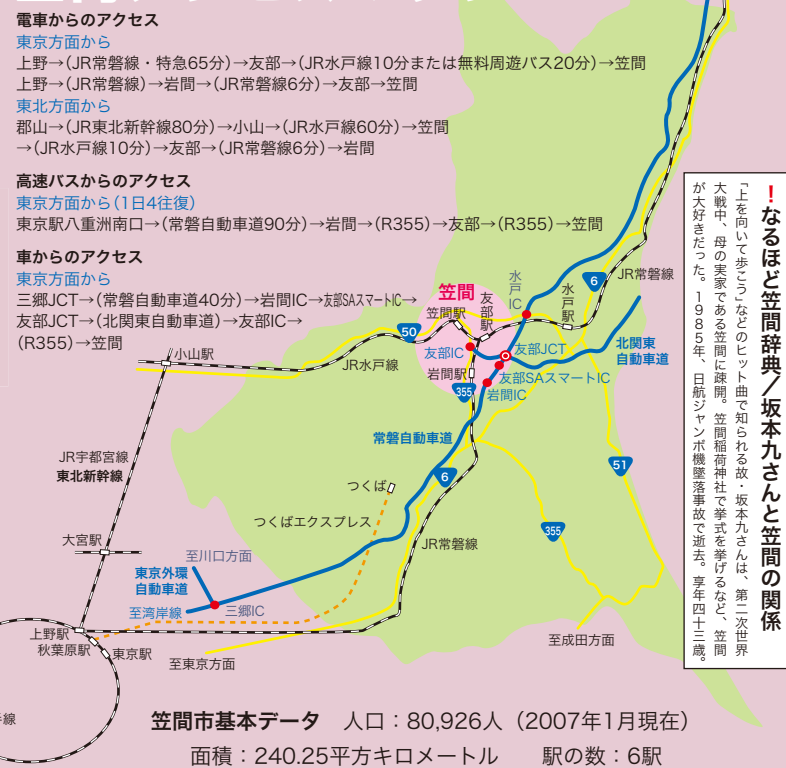
【会員特典】
レンタサイクル1日料金を半額(800→400円)、宿泊料金10%割引(一部旅館のみ)、本誌の発送(年4回)ほか多数！

お申し込みは、住所、氏名、メールアドレス、生年月日、笠間市への応援文等をご記入の上、はがき・FAX・メールのいずれかでお申し込み下さい。

笠間出身者及びゆかりのある人募集
あなたの近くにいる笠間出身者やゆかりのある人を教えてください。ファン倶楽部の活動に役立てていきたいと考えています。
また、笠間で行うイベントなどに積極的に裏方として参加してくれる人も募集中です。

全てのお申し込みは
笠間市産業経済部商工課
〒309-1792 茨城県笠間市中央三丁目2番1号
TEL 0296-77-1101 FAX 0296-78-5130
E-mail kasamafan@city.kasama.ibaraki.jp

笠間アクセスマップ



笠間が好きなひと。応援したいひと。この指とまれ！

笠間ファン倶楽部通信

2007 春号

VOL.010

http://www.city.kasama.lg.jp/ss_info/fanclub/index.html



Kasama

第3回 クールシェヴェール 国際音楽アカデミー in かさま
観光客が選ぶおすすめショップ FAN FAN KASAMA ほか

笠間再発見！ 穴戸のお寺、癒しの花めぐり

笠間昔話

笠間稲荷の菊まつり(その3)

春のイベント情報

笠間つつじまつり、陶炎祭(ひまつり) “郷乃誉”醸造元～須藤本家

メイド・イン・笠間で行こう！

特別企画・2007年は開催100周年！

笠間稲荷の菊まつり その3

「段返し」について～昭和57年まで開催～



菊まつりに15の段返し

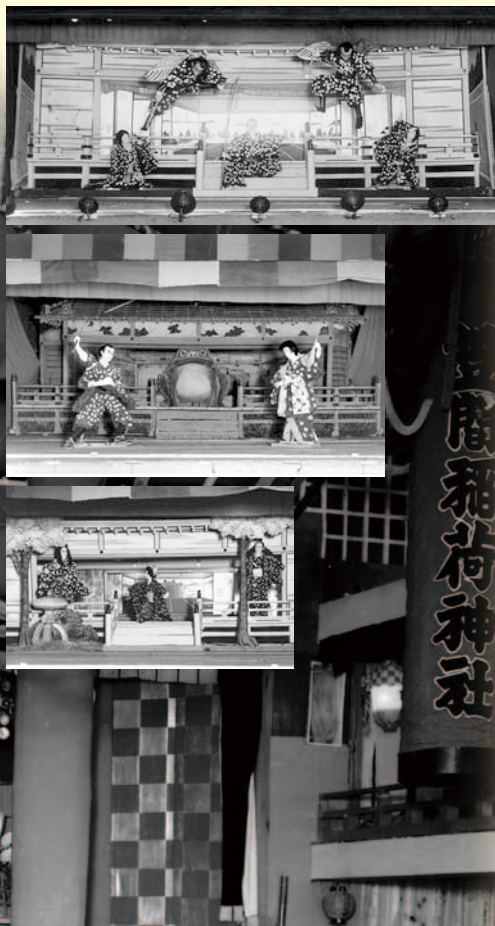
段返しとはひと言で言うと、観客から見た舞台の内容が、瞬時に全く別の場面に切り替わる仕掛けであるとして、一般的には解釈されているようです。

笠間稲荷神社における菊まつりのピーク時には、15の段返しがあったと熱心なファンの方から逆に教えられました。実際、当社の段返しは、昭和47年以前から興業されており、15の段返しが演じられたのは、昭和20年代後半から30年代前半の頃でした。菊まつりに訪れた年配者からは、当時を懐かしむ声と復活の要望をよく聞きます。

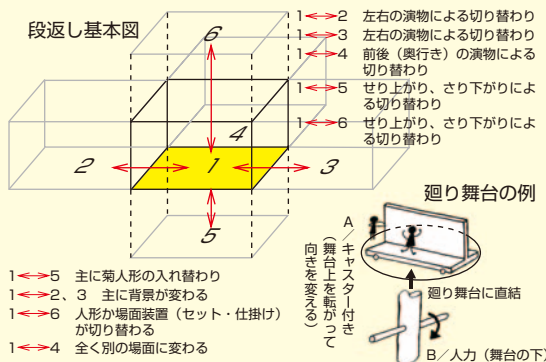
当時の段返しは、ほとんどが人力にたよっていました。仕掛けを見ると、客席から見た舞台の間口やタッパ（建端・舞台の天井の高さ・せり用に舞台下の掘込み）、奥行きとも、現在のものと比較すると、少なくとも3倍以上の舞台面積が必要でした。その役割分担は、照明や美術、ナレーション、音響効果、場面を切り換える仕掛けや装置を動かすスタッフなど多岐に渡り、現在の費用対効果として検討した場合、大変なものであったことがよく分かります。

協力／笠間稲荷神社

笠間昔話



では、段返しは具体的にどのような構成になっていたのでしょうか。図にしてみましたので参考にしてください。



動かす方法としては、いくつかの独立完成させた場面を単に入れ替えるだけの方法、菊人形もしくは背景のいずれかのみを替える方法、そして半完成の場面をそれぞれ複雑に絡ませる方法などがありました。競り上がり、天井釣り上げ、まわり舞台などの仕掛けがキーポイントで、これはスタッフにとっては腕の見せ所。緻密でスピーディーな連携作業と高度なチームワークが要求される作業でした。

所要時間は屋内演芸場で大方30分から40

分。様々な工夫が凝らされていました。菊人形場面はもとより、踊り子たちのレビュー（歌・踊り・寸劇などを組み合わせた舞台芸能）や、笠間芸者衆の艶やかな手踊り、そしてラストは天井のくす玉が割れて客席が紙吹雪に！なんと豪華な段返しであったことでしょうか。関係者の苦労が忍ばれます。

そんな段返しも残念ながら、昭和57年の第75回笠間稲荷の菊まつりをもって、その翌年から姿を消すことになります。参考までに過去に手がけた段返しの一部を振り返ってみましょう。

●第65回（昭和47年）「新平家物語」八段返し ●第66回（昭和48年）「芸能百撰菊のうたげ」十二段返し ●第67回（昭和49年）「舞踏劇雪月花四季の絵巻」十二段返し ●第68回（昭和50年）「ジオラマ菊人形」十段返し ●第75回（昭和57年）「唄まつり大絵巻菊の香に福が来る」十一段返し

最後になりますが、この稿を起こすにあたっては、当社の資料のほかに、当時を知る多くの方々に話を伺ったり、山中写真館さんの好意で写真提供を受けたり、ビデオ映像や新聞記事、辞典類を参考にいたしました。誌上を借りてお礼を申し上げます。

春のイベント情報

春の笠間は陶炎祭（ひまつり）につつままつりなど、ビッグイベント盛りだくさん！

笠間市内観光周遊バス

岩間地区延長運行のお知らせ

期間／平成19年4～5月の土・日・祝日

笠間駅（8:50）→岩間駅（9:10）→あたご山頂（9:20）

→友部駅（9:46）→工芸の丘・陶芸美術館（10:00）→

日動美術館（10:03）→稲荷神社（10:05）→笠間駅（10:10）→春風萬里荘（10:13）→やきもの通り（10:17）

→工芸の丘・陶芸美術館（10:20）→友部駅（10:40）

※上記以降のダイヤは従来通りです。岩間駅・あたご山頂へは往路のみで復路の便はございません。

間／笠間市内観光周遊バス運行協議会

社団法人 笠間観光協会内 tel 0296-72-9222

大地の宴 かさま春市

5/3（木・祝）・5/4（金・祝）9:00～16:00

笠間でとれた農産物や観光物産品を中心に展示即売が行われます。

場／大町公園通り駐車場

間／大地の宴プロジェクト実行委員会

（石井スポーツ内 担当：石井）tel 0296-72-0284

鳳台院の石楠花（ほうだいいんのしゃくなげ）

5/上旬～下旬

境内に約17,000本の石楠花が咲き誇ります。

間／鳳台院 tel 0296-72-0024

常陸国 出雲大社

春季大祭（お土とり）5/20（日） 11:00～

夏越大祓祭 6/24（日） 14:00～

間／tel 0296-74-3000

www.izumotaisha.or.jp

わんぱく相撲笠間場所2007

5/27（日）8:30～

場／笠間市立友部中学校

間／笠間青年会議所（笠間市商工会）tel 0296-72-0844

笠間クラインガルテン

いちご狩り／5月中旬ごろまで

竹の子祭り／4月下旬～5月上旬

ホテル鑑賞会／6月下旬～7月上旬

ブルーベリー摘み／6月下旬～7月下旬

間／tel 0296-70-3133（直売所）

www.city.kasama.lg.jp/garten/index.htm

笠間ハンドメイドフェア in 弁天町

第5回 道の市（みちのいち）

6/2（土）・6/3（日） 10:00～17:00

ものを作り続けている本物の作り手、隠れ名人、自称名人などが集まる展示即売会です。

場／弁天町駅前通り

間／道の市 笠間ハンドメイド in 弁天町

実行委員会事務局 tel 0296-72-0119

（さくらガス株式会社内 担当：藤枝）

www.michino1.jp/michinoichi/mtop.html

蛸事業

蛸鑑賞会 6/9（土）

七夕飾り 7/1（日）～7/8（日）

蛸を通じて、自然の大切さ、素晴らしいさを再認識し、お互いに交流を深めましょう。

場／笠間市岩間体験学習館分校（蛸鑑賞会）

岩間駅前（七夕飾り）

間／笠間青年会議所（笠間市商工会）tel 0296-72-0844

西茨城100キロ徒歩の旅

3月～9月 徒歩の旅は8/8（水）～8/12（日）

ボランティア募集期間 3/1（木）～4/30（月・祝）

参加者募集期間 5/1（火）～6/30（土）

参加者（参加条件：小学4～6年生まで）が1日平均20kmを歩く4泊5日の旅をとおし、「生きる力」を醸成していきます。

間／笠間青年会議所（笠間市商工会）tel 0296-72-0844

間／笠間青年会議所（笠間市商工会）tel 0296-72-0844

あたご山 桜まつり

3/24（土）～4/8（日）

愛宕山は桜の名所です。ソメイヨシノ、ヤマザクラ、ボタンザクラなど、3月下旬から4月下旬まで、いろいろな桜を楽しむことができます。

場／愛宕山大駐車場周辺

間／社団法人 笠間観光協会 tel 0296-72-9222

www.intio.or.jp/kasama

第3回クールシュヴェール国際音楽アカデミー in かさま

3/25（日）～4/3（火）

アカデミー講師によるコンサートや公開レッスン、市内外の音楽愛好家による街角コンサートが開催されます。

間／笠間市教育委員会 tel 0296-77-1101

www.city.kasama.lg.jp/musicalp

北山公園 桜まつり

4/1（日）～4/14（土）

桜まつりの期間中は、沿道と公園内に約1500個の提灯を飾り、夜にはライトアップされた幻想的な桜を楽しむことができます。

場／北山公園

間／社団法人 笠間観光協会 tel 0296-72-9222

www.intio.or.jp/kasama

笠間工芸の丘

土と木展 4/4（水）～4/22（日）

ローランドサクセ作陶展 vol.3 4/4（水）～4/22（日）

新進作家陶芸展2007 4/26（木）～5/27（日）

笠間粘土と星々 5/30（水）～6/10（日）

伝統工芸士会展 6/6（水）～6/24（日）

小島英一の陶～六十歳の出発 6/27（水）～7/16（月・祝）

間／tel 0296-70-1313

www.kasama-crafthills.co.jp

洗心館のカタクリ祭り

4/7（土）・4/8（日）9:30～16:00 ※雨天決行

カタクリ群生地への案内をはじめ、オカリナ演奏、歌とギター・フルート演奏、よさこいソーラン踊り、野点（予約が必要）など。

場／茨城県立吾国山洗心館

間／笠間青年会議所（笠間市商工会）tel 0296-72-0844

笠間日動美術館

親密な空間、色彩の旅人 鈴木信太郎展

4/8（日）まで

ジョン・レノン IN NEW YORK CITY ポップ・グループ・エン写真展

4/14（土）～6/3（日）

間／tel 0296-72-2160

www.nichido-garo.co.jp/museum

笠間稲荷神社

例大祭 4/9（月）11:00～

八重の藤、大藤

5/上旬が見頃。樹齢400年に及ぶ藤樹は、県の天然記念物にも指定されています。

御田植祭 5/10（木）10:00～

場／笠間稲荷神社御神饌田（笠間図書館前）

車の茅の輪くぐり 6/24（日）

場／佐白山麓稲荷神社外苑駐車場

夏越しの大祓式（茅の輪くぐり） 6/30（土）

場／笠間稲荷神社境内

間／笠間稲荷神社 tel 0296-73-0001

www.kasama.jp

茨城県陶芸美術館

萩焼の造形美 人間国宝 三輪壽雪の世界

4/21（土）～6/24（日）

間／tel 0296-70-0011

www.tougei.museum.ibk.ed.jp

第36回 笠間つつじまつり

4/14（土）～5/13（日） 8:00～18:00

場／笠間つつじ公園

間／社団法人笠間観光協会 tel 0296-72-9222

www.intio.or.jp/kasama

第26回 陶炎祭（ひまつり）

4/29（日・祝）～5/5（土・祝）

毎年この時期に行われる笠間焼最大のお祭です。

笠間焼の直販をはじめ、土面オークションなど、各種イベント多数。5/3（木・祝）の夜まつり（17:00～）では、上田正樹氏が登場！入場無料です。

場／笠間芸術の森公園イベント広場

間／笠間焼協同組合 tel 0296-73-0058

www.kasamayaki.or.jp



脱・飲酒運転 JR水戸線で行く酒蔵の新酒祭 磯蔵酒造「ちよっ蔵 新酒を祝う会」

4/29（日・祝） 15:00～21:00

酒蔵ライブや寄席、きき酒選手権など盛りだくさんの内容で新酒を味わうことができます。

料／1500円 場／磯蔵酒造（JR水戸線稲田駅近く）

間／磯蔵酒造 tel 0296-74-2002

www.isokura.jp/home.html

匠工房・笠間フェア

4/29（日・祝）～5/5（土・祝）

クイズラリー、笠間焼の伝統工芸師による実演、ほか

間／茨城県産業指導所 tel 0296-72-0316

www.kougise.pref.ibaraki.jp/yougyou/index.htm

笠間骨董我楽多市（かさまこどうがらくたいち）

5/2（水）～5/5（土・祝）9:00～17:00

約40の骨董古美術店が軒を連ねます。

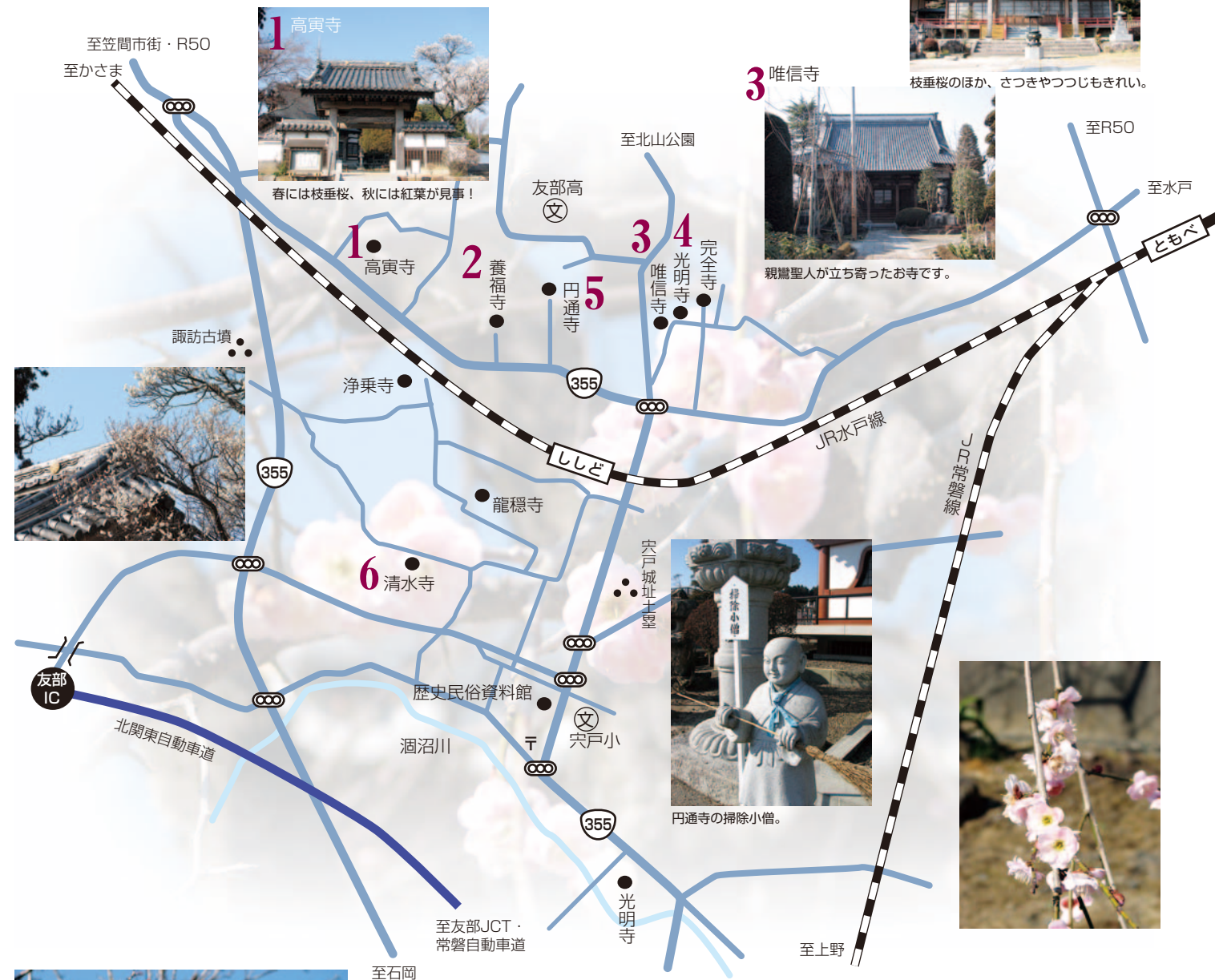
場／笠間稲荷神社前笹目酒造裏駐車場

間／社団法人 笠間観光協会 tel 0296-72-9222

www.intio.or.jp/kasama

宍戸のお寺、癒しの花めぐり

つつじ公園のつつじや、笠間稲荷神社の八重の藤、愛宕神社や北山公園の桜…笠間の花スポットはたくさんありますが、ここで紹介するのは宍戸と呼ばれる静かなエリア。ゆっくりとお寺を巡ってみましょう。



笠間再発見！
VOL.010



清水寺 6

四国八十八箇所巡りが、境内の石像で出来ます！

さて、今回は、諏訪古墳や宍戸城跡など古い歴史あふれる「宍戸地区」にスポットを当ててみました。JR水戸線、笠間と友部の間に、夜は無人になる宍戸駅があります。そこを中心のどかな宍戸地区が広がります。ここ、宍戸にはたくさんの歴史があり、多くの由緒あるお寺が点在しています。歴史民俗資料館もあります。

そして、春。お寺の境内には、枝垂桜（しだれざくら）や春の花が静寂の中に華やかに咲き乱れます。公園やテーマパークの春の花もいいですが、寺めぐりのゆったりとした散策は、きっと満ち足りた癒しの「旅」になることでしょう。



枝垂桜の大きな木があって、見事な花が咲き誇ります。



ミイラが安置されているのはこのお寺です。



「あまり宣伝しないで下さいね」とあるお寺で言われました。聞くと、あまりにも枝垂桜が有名になりすぎて、満開の頃は凄い人になるそうです。場所がお寺なのに、中にはエチケットに反する行為をする人も多いとのこと。場所をわきまえて、だれもが気持ちよく静かに、春の花を愛でたいものです。

四国八十八箇所巡りができるお寺、江戸時代に寺子屋を作ったお寺、ミイラのあるお寺、親鸞聖人が立ち寄ったお寺、指定文化財（仏像など）があるお寺、枝垂桜が見事なお寺…ぜひ、ぶらりと、訪ねてみてください。

第3回 クールシュヴェール 国際音楽アカデミー in かさま



2007.3.25 sun.～4.3 tue.
ヨーロッパ有数の音楽講習会が笠間で行われます！



講師コンサート（ヴァイオリンリサイタル）
時／3月31日（土）19:00～
所／笠間市笠間公民館
出／ヴァイオリンの外国人講師
料／2,000円

講師コンサート（ヴァイオリンとピアノ）
日／4月1日（日）17:00～
所／笠間市笠間公民館
出／ヴァイオリンとピアノの外国人講師
料／2,000円

特別コンサート（ヴァイオリン）
時／3月27日（火）19:00～
所／茨城県教育研修センター
出／オーストラリア国際ヴァイオリンコンクール入賞者（3名）
料／1,000円

受講生コンサート（ヴァイオリンとピアノ）
時／4月2日（月）19:00～
所／笠間市笠間公民館
出／アカデミー受講生
料／500円

水戸プラザホテル ミニコンサート
時／3月28日（水）11:30～
（ヴァイオリン）
3月30日（金）17:30～
（ヴァイオリンとピアノ）
所／水戸プラザホテル内 チャペル
出／アカデミー受講生 料／無料

音楽講演会
時／3月25日（日）13:30～
所／茨城県教育研修センター
講師／西原 稔（桐明学園大学教授）
料／無料

音楽セミナー
時／3月26日（月）19:00～
所／茨城県教育研修センター
講師／梅津時比古（毎日新聞社 学芸部専門編集委員）
料／無料

【問合せ】
笠間市教育委員会 生涯学習課
tel 0296-77-1101

街角コンサート

ジャスコレボレ センtralコート 3/25（日）16:00～
出／大正琴アンサンブル、笠間ウィンドアンサンブル
茨城県立中央病院 3/26（月）19:00～
出／ミニバンドにっぽんの歌、小栗理以
笠間市役所 玄関ホール 3/28（水）19:00～
出／Mother Water、筑波大学フォルクローレ愛好会
岩間支所 玄関ホール 3/29（木）19:00～
出／MSI orchestra、ローサス De かさま
グリーンビュー チャペル 3/30（金）19:00～
出／ソナーレトリオ、Rosario Trio
笠間稲荷神社 嘉辰殿 3/31（土）13:00～
出／森万由美、安寿琴の会「奏」
工芸の丘 クラフトホール 4/1（日）13:00～
出／スブラウト、ウリアナ、常盤大学吹奏楽団



Made in KASAMA

メイド・イン・笠間で行こう！

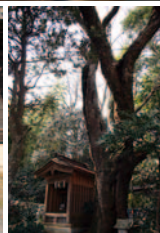
日本酒好きの皆さん、お待たせしました！今回は笠間が誇る日本酒の蔵元、須藤本家さん取材してきました。品質へのこだわり、地元への愛情…興味深いお話をたくさん聞かせていただきました！

【その8】須藤本家株式会社

純米吟醸と純米大吟醸の郷乃譽、日本酒造りのこだわりは品質と地元への愛情



みんなに本物の日本酒を飲んでもらいたい…そんな思いを反映して、純米吟醸は720mlサイズで1,200円から各種あり。



祠（ほくら）の近くのイヌザクラが花薫光のネーミングのヒントになったとか…

郷乃譽を飲みたい人は？

まずは社のホームページをチェック！販売店などが紹介されています。直販も行っていますよ。

須藤本家株式会社 住/茨城県笠間市小原2125
 問/0296-77-0152 www.sudohonke.co.jp

皆さんは、純米吟醸と純米大吟醸だけしか醸造しない日本酒の蔵元があると聞いたら、どういう印象を受けるだろうか。日本酒好きならぐっと身を乗り出し、どこだいそれは？と興味津々になるだろう。醸造アルコールなどは入れずに、米の良い部分だけを使って造られた本物の日本酒が純米吟醸と純米大吟醸だ。今回紹介する須藤本家さんがその蔵元なのだが、花薫光(かくんこう)や山桜桃(ゆずり)といった名前を聞けばピンとくる人も多いだろう。そう、日本に限らず、世界各国でも高い評価を得ている「郷乃譽」の醸造元だ。須藤本家は決して大きい酒蔵ではない。にもかかわらず、これだけ高い評価を得ているのは「きちんとした本物の日本酒の味を飲んで欲しい」という思いを見事に貫いた、その品質へのこだわりがあったからだ。「だって、体に良い酒を飲んで欲しいじゃないですか」と話してくれた須藤悦康さん(須藤本家・代表取締役)の真剣なまなざしが、今でも印象に残っている。選り抜かれた米と水を使い、最高峰の技をもって造られた本物の日本酒…世界に誇れるこの素晴らしいお酒が、笠間発であることがすごくうれしかった。



世界に熱心なファンを持つ須藤本家。その人気のため一部のお酒は手に入りにくくなっていることも事実だ。「地元のお店には、優先的に置かせていただければと思っています」と、地元密着型であることを明言してくれた須藤さん。その言葉に秘められた地元への熱い想いを、特に笠間の人たちに受け止めて欲しいと、心から思った。

FAN FAN KASAMA

笠間好き集まれ！ファン！ファン！カサマ ※本誌に関するご意見、ご感想をお待ちしています。



ふるさと案内人/前川廣市(まえかわひろいち)さん

昭和24年8月、笠間生まれの57才。以来ずっと笠間で生活。JRに勤務し、妻と子供2人の4人暮らし。趣味は旅行。

まち全体に、おもてなしの雰囲気が出ると良いですね。

●都会から訪れるお客さんにとって、笠間は「自然環境・芸術・歴史」に恵まれた素晴らしい所に映ってます。ところが地元の人の理解、認識不足でPRが足りません。笠間のすばらしさは、もっと広まるはずです。材料はたくさんあります。それを組み合わせてネットワークを作り、みんなでおもてなしをするのです。まち全体に、おもてなしの雰囲気が出ると良いと思います。それぞれが、おもてなしの競争をするのです。

●佐白山は大好きです。ただ桜が痛んできているので、苗木を植えたいです。工芸の丘一帯もすばらしいと思います。

●稲荷神社周辺の駐車場、道路、案内地図は初めて来た方には分かりづらいです。駅前通りもカラー舗装して良くなったけど、物足りません。何か目を引くものが欲しいです。

●改善したい所はたくさんありますが、豊富な財産を活かして残すことが大切。地元住民全員が一丸となって、つながり、盛り立てると良くなっていくと思います。



武林 以津美(たけはやし いづみ)さん

住まい：水戸市 年齢：21歳

Q1. 笠間でのデートプランを教えてください。
 A. 春の暖かい日につづ公園をお散歩したいです。
 Q2. 笠間の好きなところは？
 A. 古い歴史があって、それを今も大事にしているところです。
 Q3. 笠間のダメなところは？
 A. 友部町、岩間町が合併して大きくなったので、もっとイベントや観光地が増えるといいですね。
 Q4. 将来の夢を教えてください。
 A. 只今、模索中です。
 Q5. 笠間ファン倶楽部通信の読者に向けてメッセージをどうぞ！
 A. これから2年間観光大使としてお世話になります。貴重な経験と思い、たくさんの方々笠間市をPRできる様頑張ります。応援してくださいね☆

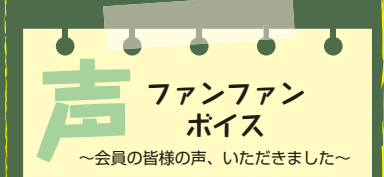


中井川 真理子(なかいがわ まりこ)さん

住まい：水戸市 年齢：19歳

Q1. 笠間でのデートプランを教えてください。
 A. 自転車が好きなのでレンタサイクルを借りて、いろいろなところを周りながら、笠間焼体験やいちご狩りをしたいです。笠間焼の作品をお互いにプレゼントしたらいいい思い出になるかな。
 Q2. 笠間の好きなところは？
 A. 自然が多く残っていて、昔ながらの景色が見られる場所があるところです。きっとこれから、もっともっと笠間のことが好きになると思います。
 Q3. 笠間のダメなところは？
 A. ないんじゃないですか？(笑)
 Q4. 将来の夢を教えてください。
 A. 養護教諭(保健室の先生)になることです。今までにお世話になった先生方がとっても素敵だったので、常に目標にしています。
 Q5. 笠間ファン倶楽部通信の読者に向けてメッセージをどうぞ！
 A. はじめまして、中井川真理子と申します！まだまだ勉強不足ですが、努力と笑顔を忘れずに、明るく自分らしく活動

したいと思います。笠間の魅力を多くの方に伝えられるように2年間頑張りますので、どうぞ応援よろしくお願いします。



●家が陶芸が好きなので、年に1、2回は笠間に来ておりました。1年間クラインガルデンに入れて頂き、笠間は大変すばらしい所であることを改めて実感致しました。(東京・男性)

●笠間ファン倶楽部通信を読みました。印象に残ったのは昔の笠間駅の写真です。今の駅前は…もう少し門前町らしさがほしいです。(茨城・男性)

●陶芸ファンの1人です。近々京都より友人と一泊し、笠間を満喫したいと計画しています。現地に着く日を楽しみにしています！(京都・女性)

●笠間を今以上に活気ある町にしてほしい！期待しています。(東京・男性)

●関西より引っ越ししてきました。美術館も人も大好きです。(茨城・女性)

●笠間の発展の歴史を見た人間として、応援させていただきます。魅力だらけの笠間が発展するのは必然。首都圏での宣伝に貢献します。(東京・男性)

笠間らしい演出がいっぱいあります！

JR友部駅が2007年3月にリニューアル



笠間の玄関口であるJR友部駅が、3月4日(日)にリニューアルしました。明るく現代的な駅舎が新築されたほか、24時間通行が可能な自由通路を新たに整備。従来の南口だけではなく、北口からも利用が出来るようになりました。また、多くの皆さんが安心して使える多機能トイレを設置。通路中央の待合スペースには、笠間焼の陶板と稲田みかげ石による装飾が行われるなど、笠間らしい演出がいっぱいです。なお、発車ベルは、笠間にゆかりのある坂本九さんの「上を向いて歩こう」「明日があるさ」「幸せなら手をたたこう」になりました！

観光客が選ぶおすすめショップ

菓 新装オープンした和菓子の老舗



中屋 富田製菓

住/笠間市笠間1157-1
 電/0296-72-0050
 営/8:00~21:00
 休/年中無休

明治中期創業の老舗の和菓子店。店主の富田耕市氏は6代目です。上質の材料にこだわり、代表的な「たまごパン」「みそまんじゅう」をはじめ、季節限定の「ゆずまんじゅう」や「よもぎまんじゅう」が好評です。価格は1個50円から。また、稲荷神社ご用達菓子店で、笠間土産の定番の「くるみ羊羹」や「稲荷まんじゅう」などを、神社仲見世で販売しています。



食 “ばらちらし”がおすすめです！



レストラン さんてす

住/笠間市泉2366-1
 電/0299-45-5929
 営/11:00~22:30(オーダーストップ21:45)
 休/年中無休

国道355号沿いの愛宕山入口にあるレストラン。そのメニューはどれもリーズナブルなお値段でボリュームいっぱい。満足することまちがいなしです。桜咲くお花見の季節のおすすめは、ばらちらし(980円)。ほかにハンバーグ定食(980円)も大人気です。宴会・慶事・法事は100名までOK。コースは3500円から。10名以上の利用で送迎バス(無料)が利用可能！



食 100年の歴史を誇る宍戸の味自慢



割烹 半よし

住/笠間市平町2046
 電/0296-77-0204
 営/11:00~24:00(宴会時)
 休/年中無休

独自のルートで吟味した旬の食材を活かした割烹のお食事どころです。特にうな重(2,000円)、えびフライ定食(1,300円~)、だしから手作りの釜飯(1,000円~)は絶品です。2階は150名収容できる舞台付きの宴会場。宴会費用は、いくらでも相談に応じてくれます。また、送迎サービスも用意され、カラオケも無料と、お客様本位のうれしいサービス！

